



おうみはちまん

議会だより

2015
(平成27年)

第22号

4月15日発行

編集：議会だより編集委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行）〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101
ホームページアドレス<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール 020200@city.omihachiman.lg.jp

祝 近江八幡市制施行5周年記念式典



今号の主な内容

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| ● 3月定例会の概要 2 | ● 各常任委員会での審査概要 10～11 |
| ● 代表質問 2～4 | ● 各特別委員会報告 12～13 |
| ● 個人質問 4～9 | ● 提出議案と審議結果一覧 14～15 |

3月定例会の概要

平成27年第1回（3月）市議会定例会を2月20日から3月18日まで27日間の会期で開きました。

2月20日の開会日には、平成26年度近江八幡市一般会計補正予算（第8号）をはじめとする平成26年度補正予算案11件、平成27年度近江八幡市一般会計予算をはじめとする平成27年度予算案11件、条例の制定や改正案14件、その他案件8件の合計44議案が上程されました。

議案熟読の期間において再開された3月4日には、平成27年度近江八幡市一般会計補正予算（第9号）をはじめとする平成27年度補正予算案3件と条例案件3件、その他案件4件、意見書1件、請願2件が追加提案されました。4日から6日と9日の4日間の質問日には、4つの会派による代表質問と、11名の議員から個人質問を行い、提案された議案に対する質疑や市政全般にわたる質問を行いました。

また、3月10日には総務常任委員会を、11日には教育厚生常任委員会を、12日には産業建設常任委員会を開催し、それぞれが所管する議案について当局側から議案に対する詳細な説明を求めるとともに議員間で活発な討論を行いながら、慎重に審査を行いました。

閉会日にあたる3月18日には人事案件3件、議員提案の条例改正2件が上程されました。続いて行われた討論では5名の議員が賛成・反対討論を行い、採決の結果、当局から提出された議案57件、議員提案2件をすべて可決しました。意見書は賛成少数により否決、請願についても賛成少数で不採択となりました。また、議第56号に対する修正及び近江八幡市庁舎整備実施設計等業務委託における官製談合情報の調査に関する動議がありましたが、賛成少数で否決となりました。

（採決結果は、14（15ページ）に掲載）



代表質問



市長の平成27年度 施政方針について

園田新一 議員（世翔会）

の持つ潜在力を掘り出し、平成27年度中に「近江八幡市版総合戦略」を、市民の代表と産・官・学・金・言など、様々な分野の参画を得ながら策定します。

問 市長は、3月議会のあいさつの中で、「次世代に誇れる近江八幡市」を目指すため、鋭意取り組み決意を述べられましたが、将来の近江八幡市をどのように描いて平成27年度の事業をされるのか、市長の今抱えておられる近江八幡市の課題と合わせ、平成27年度の施政方針をお聞かせください。

答 市長

市政運営は、正念場の4年間の最終年度で、まさに「胸突き八丁」に差ししかかっており、この険しい道を乗り切るためには歳入の確保と聖域なき改革を行い、市民サービス低下をきたさないようにするため、持続可能なまちづくりに向けて、人口減少対策や高齢化問題に取り組むと共に、市内の商工業や観光業、農林水産業がバランスよく発展できるまちづくりに向け、本市

【その他の質疑・質問】

- ①平成27年度一般会計予算について
- ②まち・ひと・しごと創生について
- ③教育行政について
- ④福祉行政について
- ⑤公共施設等総合管理計画について
- ⑥市立総合医療センターについて
- ⑦庁舎整備について

【関連質問】

- 西津善樹議員
・まち・ひと・しごと創生について
- 小西 励議員
・公共施設等総合管理計画について
- 北川誠次議員
・（仮称）竹町都市公園サッカー場について
- JR篠原駅周辺整備事業について
- 県道安養寺・入町線のバイパス事業の進捗について
- 桐原学区2箇所の就学前教育施設について
- 桐原幼稚園、桐原コミュニティセンターの跡地利用について

代表質問



平成27年度当初予算 市民の暮らしに視点を

加藤昌宏 議員（日本共産党）

問 平成27年度当初予算は、大型事業が集中する「正念場の4年間」の最終年度と位置づけられています。

富士谷市政の特徴は、大型事業（ハコモノ）が軒並み続き、突出してきたことです。大型事業の実施は多額の借金（市債）の増加を生み、そのための返済も求められます。

市のお金の使い方として、大型事業は切り詰めて、市民の暮らしに直結する福祉・医療・教育の施策を優先させるべきと考えますが、いかがですか。

答 総務部長

平成27年度当初予算は、市民と約束した生活インフラ整備事業の着実な実施とともに、『次世代に誇れるまち近江八幡市』を目指した第2期ローカルマニフェストとして、子ども医療費助成事業等の市民の生活支援に配慮したソフト事業及び財政の健全化へ

【その他の質疑・質問】

- ①戦後70年に当たっての市長の認識について
- ②地方創生は、住民に身近なサービスの充実こそ
- ③農地転用許可に係る権限移譲について
- ④公共施設等総合管理計画について
- ⑤改正教育委員会制度について
- ⑥国保（医療）と介護の保険料について

代表質問



防犯灯のLED化、設置要望等の 考え方について

山本英夫 議員（ひむれクラブ）

問 26年度においても、各地域自治会からの防犯灯のLED化の要望は、数多くあがっております。

27年度における予算措置は、どのようなになっているのか、考えられる要望に応えられるものなのか、お尋ねいたします。重点事業であるのなら、公平公正に取り組まなければならないと思います。また、公共施設において夜間に消灯されていることは、防犯や自主防災組織の役割の上から問題があると思いますが、答弁をお願いします。

答 総合政策部長・市民部理事

防犯灯設置事業の新年度当初予算は26年度と同額ですが、LED灯の低価格化が進んでいることから、これまでの定額補助を改め、補助率を設けることで予算の有効活用を図ります。

【その他の質疑・質問】

- ①こども園の方針、市における今後の考え方について
 - ②交通渋滞について
- 井上伊織議員
・島こども園について
・防犯灯のLED化について
・主要地方道の交通渋滞改善策について



代表質問



介護保険改定について

中村 巧 議員（地域力みんなの会）

問 介護保険料に係る改正に伴い、平成27年度から29年度までの、第6期介護保険事業計画期間3年間の介護保険料の新たな設定や地域支援事業に係る経過措置を設けるための改正が予定されています。このたびの改正は利用者の負担額も見直されるなど、介護保険制度の質的転換ともいわれています。改正の目的と内容、ことに従来の制度と大きく異なるところは、どのようなところが変わりますか。地域包括支援センターの機能強化、人員、専門職員確保などについて伺います。

介護予防を充実させようというものです。大きく異なる点は、要支援1・2の認定者が利用する予防給付のうち、通所介護と訪問介護が市区町村事業に移行することです。また、所得が一定以上の利用者の自己負担が本年8月から2割になることです。地域包括支援センターは新年度より民間委託2か所と市直営の1か所を、より身近な地域に設置し、互いに連携を取りながら機能強化に努めてまいります。

福祉子ども部長

答 今回の改正では、持続可能な社会保障制度の確立を図るとともに、「地域包括ケアシステム」を構築することで、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるように介護、医療、生活支援、

- 【その他の質疑・質問】
- ①平成26年度一般会計補正予算について
 - ②平成27年度一般会計予算について
 - ③まち・ひと・しごと創生事業について
 - ④小規模企業振興基本計画について
 - ⑤文化行政について
 - ⑥ふるさと納税について
 - ⑦マイナンバー制度について
 - ⑧防災について
 - ⑨教育行政について
- 【関連質問】
- 大林 宏 議員
 - ・平成27年度一般会計予算について

個人質問



市長の資産公開から

大林 宏 議員（地域力みんなの会）

問 市長は平成24年12月、船木町の宅地・建物190・51㎡と上畑町の宅地1054・54㎡を売却、資産公開は2年後記載漏れと訂正しました。市長は条例により翌年の4月中旬に「所得等報告」をしなければなりません。私は情報公開制度により、上畑町の宅地を買った医療法人泰山会が3千322万8千円の土地経費で取得したと知りました。市長は船木町と上畑町の固定資産を「代物弁済」で取得されていますが、貸金業の登録が必要ではないでしょうか。市長が訂正した940万円は、過少と疑問を持ちますが説明をお願いします。

せているところでありますが、税理士により修正申告しなければならぬ事実が判明したため修正申告を行い、訂正報告したものであります。

総合政策部長

答 市長の資産公開は、近江八幡市長の資産等の公開に関する条例及び規則に基づき適正に作成の上処理をしています。市長の資産等は、税理士に任



- 【その他の質疑・質問】
- ①合併5周年記念事業は合併課題にふさわしい使い方を
 - ②担い手への農地集積について
 - ③地域改善対策事業、40年後の整理について

個人質問



保育園待機児童と延長保育料

1万5000円は高い

井上佐由利 議員（日本共産党）

問 保育園待機児童について何人となりますか。ひとり親家庭でも保育園入所がかなわず、仕事を休めても保育園に入所できず、生活が貧する声も聞きます。又、今年から制度が変わり、8時間認定の保護者より、「9時〜5時までパートを終え迎えに行っても延長料はいらなかったのに、毎日5000円の延長料金があるのはどうしてか。」との声があります。一日5000円の延長料は市が負担すべきです。他の自治体では30分50円の設定の所もあり、延長料金500円は高すぎます。

保育園入所ニーズの把握に努め、補正予算対応も含め1人でも多くの児童が入所できる取り組みを進めます。また、延長保育料については、本来、特定の利益を享受する人が一定額を負担する「自己負担金」として位置付けられており、延長料金5000円の金額は今後検討していきませんが、延長保育に係る自己負担増加分を市が負担することは、公平性・公益性に欠けます。



- 【その他の質疑・質問】
- ①安土コミュニティエリア構想について
 - ②安土自治区、支所の活用、危険道路対策について

個人質問



少子化対策について

中田幸雄 議員（世翔会）

問 第6期近江八幡市総合介護計画の資料に本市の人口推移と推計が示されており、2016年当市の人口をピークにして徐々に減少し、2035年には4971人が減少すると予想されています。又、若年女性（20才〜39才の女性）人数の減少も30年後に27・2%が減少すると予想されています。女性が住みやすい環境整備、子育てしやすいハード、ソフト面の改善が求められています。本市の取り組みについてご説明ください。

出産、子育てまで切れ目のない支援体制づくりの一環として、家庭訪問型子育て支援の支援者養成講座の開催や男性の育児参加を啓発するため「育パパ手帳」の作成やシンポジウムの開催のほか、子育て支援の普及啓発のためのリーフレットを作成しました。



- 【その他の質疑・質問】
- ①岡山学区エリア整備について
 - ②地域はつつつ推進事業について
 - ③水茎干拓について

福祉子ども部長

答 平成27年4月の保育園待機児童数については、あくまでも見込みですが昨年4月の57人と同数程度になると見込んでいます。このため、一斉募集時期の11月より早い新年度早々に翌年の保

個人質問



官庁街のにぎわい創出と防災
安全対策について

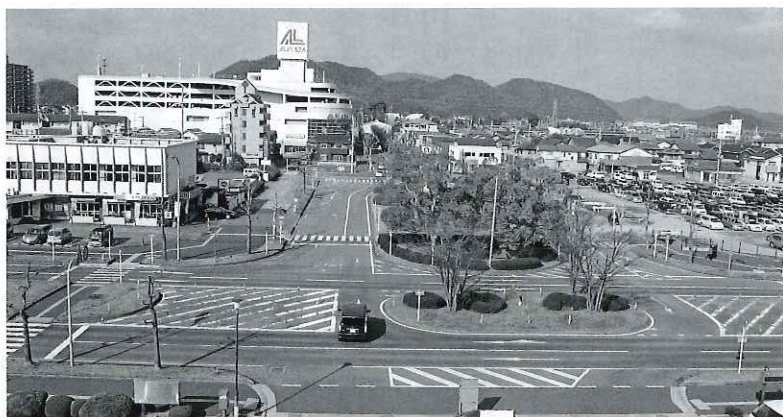
西居 勉 議員（無所属）

問 河川の抜本的な改修見直しについて、昨年8月に集中豪雨が発生し、市内各所でも道路の冠水や床下浸水が起きました。市街地中央部を流れる一級河川三明川が雨水を呑み込めなくなったために、庁舎周辺部にも大きな支障が出ました。この河川両岸に家屋や店舗がはりついており、又、新庁舎建設に関わって抜本的な改修が必要と思われるが今後の取り組みについて、伺います。

答 総合政策部長

新庁舎建設において隣接する一級河川三明川の利活用の検討を視野に入れ、考えておりますことから、隣接部分の箇所については、河川管理者の滋賀県と協議の上、水害対策案を含めて検討して参りたいと考えております。また庁舎床面の計画高の調整など、庁舎自体の水害対策

についても検討して参りたいと考えております。



【市役所前官庁街】

【その他の質疑・質問】

①防災機能の整備方針について

個人質問



待機児童問題について

西津 善樹 議員（世翔会）

問 若い世代が住みやすいと感じなければ、消滅可能性都市へと近づくことが危惧されます。30年、40年後に本市が存続しているかどうかの重要かつ喫緊の課題といっても過言ではありません。重要なのは、子どもが安全に過ごせる場所の整備と、子どもを預けられなくて働けないでいる親の就労を支えることです。少子高齢化対策の為に本市の待機児童解消に向けての緊急対策を伺います。

答 福祉子ども部長

本市では、共働きやひとり親世帯の増加、また、宅地開発等による若い世代の転入など保育需要の高い状態が続いており、依然として待機児童の解消には至っていません。このため、待機児童解消の緊急策として、平成27年10月から低年齢児の受け皿となる家庭的保育事業所2箇

所の開設を見込んでいますが、今後も既設保育所に定員増や認定こども園への移行を働きかけ、既存施設を活用した保育所整備や新設認定こども園の整備、また、幼稚園での預かり保育の拡充や認定こども園化、小規模保育事業所の整備など保育需要の推移に応じて柔軟かつ的確に対応できる取り組みを検討していきます。



【その他の質疑・質問】

- ①安土地域について
- ②ふるさと納税について
- ③人権対策について
- ④障がい者対策について
- ⑤土曜日授業について

個人質問



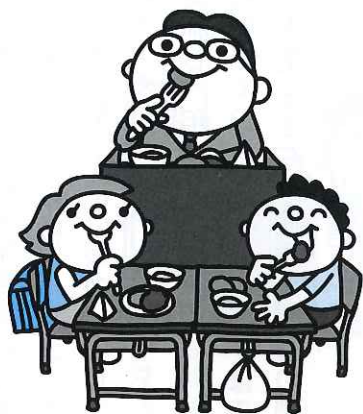
リクエスト給食について

片岡 信博 議員（世翔会）

問 学校給食が実施され早1年半になり、児童や生徒、保護者の方は大変喜ばれております。ところで、給食についてであります。児童や生徒の好きな給食があると思います。児童や生徒に献立の希望のアンケートなどを募り、それを提供するリクエスト給食が行われている学校があります。当市の学校給食では、リクエスト給食が行われているのか伺います。

答 教育部長

リクエスト給食は実施しておりませんが、「給食アンケート」（H25・12）の給食献立の嗜好結果を参考に行事食などに好きな献立を取り入れ、献立内容を工夫しています。また、各校園の先生方との間に「連絡ノート」を設け、毎日の献立内容について味付けや意見などを記入していただき、子どもたちの様子に



【その他の質疑・質問】

- ①武佐市営住宅について
- ②使用済小型家電のリサイクルについて

個人質問



日野川河川改修事業について

北川 誠次 議員（世翔会）

問 平成8年に野村町地先から工事が開始され、すでに20年近くの歳月が流れていますが、遅々として進んでいません。沿川住民は一日も早い全面改修を望んでいます。次の項目は現在どのような状況にあるのかを伺います。

- ①平成27年度事業計画、②堤外民地の早期買収、③堤外民地のまだ手付かずの墓地の改葬計画、④日野川改修期成同盟会の取り組み、⑤国直轄事業への将来の可能性、⑥新巻町までの事業認可への取り組み。

答 都市産業部理事

①現在の続きから古川橋下流100m付近までの河道掘削とJR琵琶湖線から新幹線までの用地交渉に着手する計画です。②引き続き事業認可を受けている善光寺川合流部までの早期買収を要望しています。③事業認可区域内の墓地移転の早期着手を要



【その他の質疑・質問】

- ①国道8号線バイパス事業について
- ②白鳥川の水管理について

個人質問



学校・家庭・地域の連携協力
推進事業について

木俣 幾和 議員（世翔会）

問 この事業は、国・県から交付金を受けて平成20年に旧安土町で保育園から中学校の6校園でスタートし、8年目を迎えました。平成27年度は市内21校園で取組まれ、21名の地域コーディネーターを配置されるものです。スタート時から校園数で、3.5倍まで事業が拡大してきたことは、この事業への評価の高さと期待の大ききの現れだと思えます。これまでの成果をどの様に評価されているのか、今後の見通しについても伺います。

答 教育部長

当事業は、地域全体で学校を支援し、地域ぐるみで子どもの教育を推進することで、学校教育の充実を図り、さらには地域の教育力の向上を目指すものです。地域コーディネーターのコーディネートにより、多くの地域ボランティアの皆さんに、学校に出

向いてさまざまな活動をしていただき、多大の成果を上げております。また、「学校支援メニューフェア」や「人生伝承塾（市長マニフェスト事業）」などの事業も実施し、年々参加者数や登録数も増えています。本市としてはこの事業をさらに進め、内容の濃いものとして行く考えです。



【その他の質疑・質問】

- ①健康づくりセンター運営事業について
- ②老人クラブ補助金について
- ③生活保護事業について
- ④自治コミュニティ活動支援事業、自治振興推進事業について

個人質問



職員の時間外勤務について

小西 励 議員（世翔会）

問 平成26年3月議会の回答では毎月の時間外勤務命令カードの計算処理により、1か月当たりの時間外勤務時間数を把握され、50時間を超える月が3か月以上連続した場合には、所属長に対して時間外勤務削減方針の提出を求め要因の把握や業務分担の見直し、事務の効率化、所属における協力体制の確認等も踏まえ、改善を実施するように指導されて必要に応じて所属長とも面談されています。前年より改善された点や、どのような削減方針が出ているのか、お示しを頂きたいと思います。

答 総務部長

福祉部門では増員及び業務改善等により、1人あたりの時間外勤務数の半減等の効果が見られたが、今後も厳しい人的環境にはあるため、適切な人員配置に努めます。また、今年度から

市職員安全衛生委員会の健康向上部会においても、職員の健康管理及び時間外勤務の削減に取り組んでいます。具体的な削減方法として、所属長による面談等を踏まえ業務における進捗管理に対する意識改善や特定職員への業務集中を避けるため、業務分担を見直し平準化を図ること、或いは週間で設定されている健康デーには定時退庁する等の方針が出されています。



【その他の質疑・質問】

- ①ライフ組合議会での発言について
- ②農業振興について
- ③「空き家等の適正管理に関する条例」について
- ④教育行政について

個人質問



期日前投票の投票方法について

池上 知世 議員（公明党）

問 当市における期日前投票の人数は、どのような状況でしょうか。期日前投票時の市役所ロビーは、大変多くの方が連日期日前投票に来られ、入り口で宣誓書を書かれております。そこには、案内、説明頂く方が一日中、数名おられます。選挙用投票はがき（入場整理券）を活用することで、混雑も避けられますし、スムーズにできると考えます。お考えをお聞かせください。

市の広報紙やホームページでもって周知を図ってまいります。



答 選挙管理委員長
平成26年度は4月に近江八幡市長選挙、7月に滋賀県知事選挙、12月に衆議院議員総選挙と3回の選挙を執行しまして、平均で有権者の約1割の方が期日前投票を利用されています。

入場整理券のはがきの活用ですが、4月に予定の滋賀県議会議員一般選挙から入場整理券の裏面に「期日前投票宣誓書」の

【その他の質疑・質問】

- ①地方創生戦略の推進について
- ②市制施行50周年を迎えるにあたり
- ③市道若宮上田線道路改良事業について
- ④国民健康保険事業について
- ⑤子育て支援について
- ⑥学校教育について

個人質問



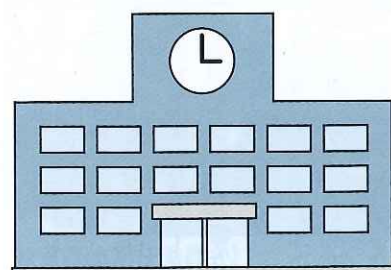
小学校・中学校の不登校について

川崎 益弘 議員（日本共産党）

問 川崎市で痛ましい事件が起きました。SOSが出たのに大人が気付かなかったのが非常に残念です。不登校の子供に寄り添い悩みや話を聞くことが、不登校の子供を造らない大事なことだと考えます。県内では減少しているのに当市の小・中学校の不登校児童生徒数は県や国に比べて多くなっていることに対してどのような指導や対策を考えているのか説明を求めます。

答 教育長

不登校等で悩んでいる保護者や子どもを対象に、電話・面接相談等を行う教育相談室や、学校復帰を目指す場所として学習や生活支援を行う適応指導教室よしぶえをマナビイに設置しています。また、家庭訪問等一人ひとりに応じた支援を行うホームスタディや学校に赴き教



【その他の質疑・質問】

- ①農業問題について
- ②「ミ袋」について
- ③岡山小学校と幼稚園の今後について

総務常任委員会審査報告

委員長 平井信治

総務常任委員会は、3月10日に委員会を開会し、総務部、総合政策部、安土町総合支所、総合医療センターに関する議案について、当局に詳細な説明を求め、審査を行いました。当委員会に付託された議案は、次のとおりです。

議第3号・47号 平成26年度一般会計補正予算（第8号）（第9号）

（各当委員会の所管部分）

議第10号 平成26年文化会館事業特別会計補正予算（第2号）

議第13号・49号 平成26年度病院事業会計補正予算（第3号）（第4号）

（当委員会の所管部分）

議第21号 平成27年度文化会館事業特別会計予算

議第24号 平成27年度病院事業会計予算

議第25号 近江八幡市一般職の任期付職員の採用に関する条例

議第26号 近江八幡市条件付採用期間中の職員及び臨時的任用期間中の職員の分限に関する条例

議第27号 近江八幡市職員の配偶者同行休業に関する条例

議第31号 近江八幡市事務分掌条例の一部改正

議第32号 近江八幡市行政手続条例の一部改正

議第38号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備

議第39号 平成26年度病院事業会計資本剰余金の処分

議第40号 公の施設の指定管理者の指定に係る議案

議第50号 近江八幡市職員の給与に関する条例の一部改正

議第51号 近江八幡市職員の退職手当に関する条例の一部改正

議第54号 和解及び損害賠償の額に係る議案

議第55号 近江八幡市民憲章に係る決議案

議第56号 核兵器廃絶平和都市宣言に係る決議案

これら21議案、慎重審査をした結果、すべて原案を承認、可決すべきものと決しました。なお、特に議第47号に関しては規模の大きい明許繰越の予算案件で、本市の事業推進に対し国の補正予算を最大限活用されたとのことであるが、財政運営や職員体制を適正にされ、事業効果につなげられたい等の意見がありました。



【総務常任委員会】

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 中田幸雄

教育厚生常任委員会は、3月11日に委員会を開催し、3月定例会に提出された議案の内、当委員会に付託された案件について教育委員会、福祉子ども部から説明を受け審査を行いました。

まず、教育委員会より議第3号、平成26年度一般会計補正予算の内、歳入歳出予算の補正、議第47号、平成26年補正予算の内、繰越明許費議第14号、平成27年度一般会計予算の内、歳出予算について詳細な説明を求めました。

その中で、平成27年度新年度予算の内、「ふれて、みて」みんなで学ぶ小学校ICT活動について、タブレット導入方法、使用方法等質問がありました。又、小学校のトイレ改修について未実施小学校の早期実現や外国語教育推進事業において英語活動の取り組み等質疑を行いました。

次に、福祉子ども部より議第3号、平成26年度一般会計補正予算の内、歳入歳出予算の補正、議第47号、平成26年度一般会計補正予算の内、繰越明許費、議第4号・7号・8号・9号・11号、各平成26年度特別会計補正予算について説明を求めました。この中においてガン検診の受診者が減少しているため、積極的な啓発活動に取り組んで頂く事、又、各事業項目における専門嘱託職員、専門臨時職員の確保対策について意見交換を行いました。

次に、議第14号、平成27年度一般会計予算の内、歳出予算、議第15号・18号・19号・20号・22号、各平成27年度特別会計予算について質疑を行いました。その中において、不足する放課後児童クラブの増設の要望がありました。

次に、条例案件、議第28号・29号・34号・35号・

産業建設常任委員会審査報告

委員長 片岡信博

産業建設常任委員会を3月12日（木）に開きました。今議会で当委員会に付託された案件は、予算議案10件、条例議案2件、その他議案3件の合計15件でした。

その内容は、①平成26年度近江八幡市一般会計補正予算（第8号）、②平成26年度近江八幡市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）、③平成26年度近江八幡市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1

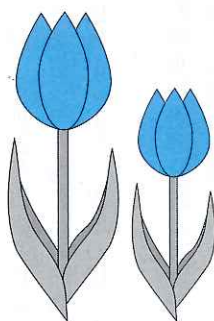


【産業建設常任委員会】

号）、④平成26年度近江八幡市水道事業会計補正予算（第1号）、⑤平成27年度近江八幡市一般会計予算、⑥平成27年度近江八幡市公共下水道事業特別会計予算、⑦平成27年度近江八幡市農業集落排水事業特別会計予算、⑧平成27年度近江八幡市水道事業会計予算、⑨平成26年度近江八幡市一般会計補正予算（第9号）、⑩平成26年度近江八幡市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）、条例関係では、⑪近江八幡市営武佐団地北駐車場条例の制定について、⑫近江八幡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について、その他議案については、⑬市道路線の廃止につき議決を求めることについて、⑭市道路線の認定につき議決を求めることについて、⑮沖島漁港棧橋設置工事請負契約の締結につき議決を求めることについてでした。審議で出された意見の中で、予算関係では、繰越明許費が多いので、その年度内に執行されるようにとの意見やマイナンバー制度において情報の管理に不安があるとの意見がありました。又、ゴミ袋の手数料条例の一部を改正する条例では、中部清掃組合とのゴミ袋の値段の比較において、その設定根拠や旧のゴミ袋の扱いについての意見が出されました。

又、竹町運動公園のプールについては、維持管理費などについての質問がありました。その詳細については、今後示されるとのことでした。

採決の結果につきましては、①⑨⑫は賛成多数で、②③④⑤⑥⑦⑧⑩⑪⑬⑭⑮は全員賛成で可決すべきものと決しました。



【教育厚生常任委員会】

36号・37号・52号、その他案件、議第41号・42号・43号・44号の指定管理者の指定につき議決を求めることについて、質疑を行いました。議員提案の会第2号、請願1号・2号について討議を行い慎重に審査した結果、議第3号・14号・15号・19号・22号の以上5件は賛成多数で原案を可決、議第4号・7号・8号・9号・11号・18号・20号・47号の以上8件は全員賛成で可決、議第28号・29号・34号・52号の以上4件は全員賛成で可決、議第35号・36号・37号の以上3件は賛成多数で原案を可決、議第41号・42号・43号・44号の以上4件は全員賛成で原案を可決、議員提出議案会第2号は賛成少数で否決、請願1号・請願2号以上2件は賛成少数で原案を不採択すべきものと決しました。以上27議案についての審査報告とします。

新クリーンセンター等 整備特別委員会報告

委員長 木俣幾和

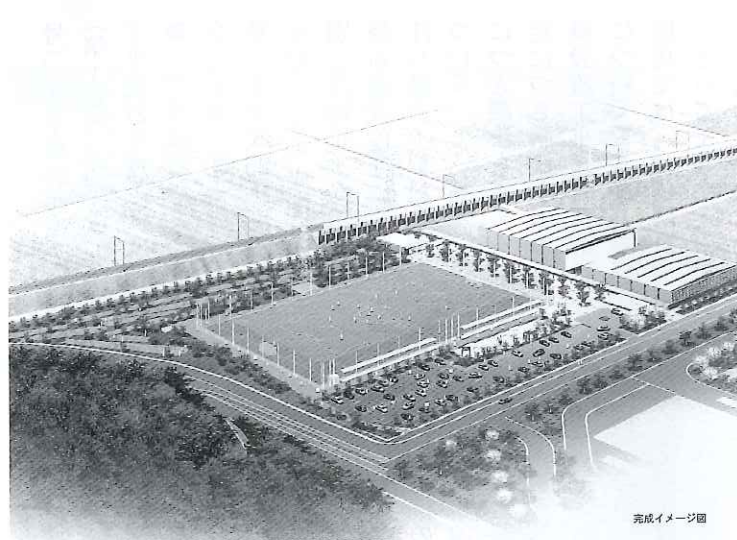
新クリーンセンター等整備特別委員会は、本市の
新一般廃棄物処理施設の実現及び周辺整備のあり方
について検討するために設置されており、今年度で
5年度目となりました。

さて、平成26年度の当特別委員会の取り組みとい
たしましては、計5回の特別委員会を開催し、新一
般廃棄物処理施設の整備についての進捗状況や、隣
接地に当該施設からの余熱を利用したプール施設等
を整備する予定の（仮称）竹町都市公園、さらに、
これらの施設へのアクセス道路の整備について、随時、
当局から説明を求めました。

これらのうち、新一般廃棄物処理施設については、
4月から造成工事に着手され、平成28年8月の供用
開始に向けて、建設工事が実施段階に入りました。
その後もほぼ工程どおりに工事が進められており、
当局からは、こうした進捗について細かな報告を受
けるとともに、竹町地先の工事現場の視察も行い、
工事の概要についての説明も受けてきました。

一方、（仮称）竹町都市公園については、ほぼ1年
をかけて実施計画に取り組まれており、間もなくそ
の作業が完了する見込みとのことですが、1月には
実施設計の中間報告という形で、公園の全体配置や
プール施設の設計内容について説明を受けたところ
です。

この他にも当特別委員会では、他市町の先進事例
から学ぶため、富山、岐阜の両県に出向き、温水プー
ルやジム、フィットネス等の健康増進施設の運営の
在り方や、設計段階で検討しておくべき事項等につ
いて研修をして参りました。



【（仮称）竹町都市公園】

アクセス道路については、平成24年度から段階的
に整備が進められてきており、今年度には、日野川
堤防のアクセス道路の舗装が完了し、現地の様子も
確認させて頂いたところです。

以上のとおり、新一般廃棄物処理施設の実現及び
隣接する都市公園等の周辺施設の整備に向け、着々
と取組みが進められており、市民の皆様とともに完
成を心待ちにしているところです。竹町をはじめと
する周辺住民の皆様には、引き続き格段のご理解と
ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。ど
うか安全第一で取組んで頂きますことをお願いいた
しまして、平成26年度の新クリーンセンター等整備
特別委員会の報告とさせて頂きます。

地域活性化特別委員会報告

委員長 橋 博

市議会では、「西の湖」を中心とした資源と自然
を活かすことを検討するため、平成25年に、当委
員会を設置したところであります。

この西の湖は、面積2・2km²、優れた自然環境、
ヨシ原特有の湿地生態系があり、平成18年、これ
は旧近江八幡市内の区域であります。全国初の
重要な文化的景観の選定を受け、また平成20年には、
ラムサール条約湿地である琵琶湖を拡大するもの
として、この条約湿地に追加登録されております。

さて、当委員会では昨年の8月、湖沼環境の調
査研究に長年携わられる立命館大学の熊谷道夫教
授を講師にお招きし、西の湖を水質の状況、水環
境の視点から考える機会とする研修を受けました。
講演では、西の湖の現状として、「他の湖沼など
と同様、都市化に伴う諸活動や生活様式の変化な
どに伴い水質が悪化してきた経過がある。

健全な水質や生態系のため水中の窒素やリン、酸
素などの濃度も指標として注視していくことが必
要。また、河川のような流れがなく、湖の水が全
て入れ替わる時間指標でいうと、西の湖では約20
日程度、ちなみに琵琶湖は約5・5年、この時間
が長いほど富栄養化しやすい」とのことでありま
した。西の湖をめぐっては、かつてのような西の
湖の水質や機能を求めつつも、基本ではあります
が、あらためて、西の湖を「知る」こと、西の湖
に「関心をもつ」こと、そのことが、市民全体、地
域共有の資産として引き継いでいこうとする気運
の高まりにつながっていくものであると感じたと
ころであります。

また、この研修結果も踏まえながら、昨年10月、

市庁舎整備等特別委員会報告

委員長 西居 勉

平成24年4月の臨時会で設置されました当特別委
員会において、その設置目的である庁舎整備に向けた
取組みについて、引き続き検討をして参りましたので、
その報告をいたします。まず、市庁舎整備については、
耐震性の不足、老朽化、狭隘や庁舎機能分散による
不便性などから、検討を進めて来たところでありま
す。このことは地域のにぎわい創出も含めた「官庁街
活性化・庁舎整備検討委員会」などにおいても検討
され、平成26年6月に現庁舎敷地内へ建設すること
を当特別委員会に提案されました。この建設場所に
ついては、現庁舎敷地内と市民病院跡地の2カ所が候
補でありましたが、病院跡地に建設した場合は、敷
地面積に制約があり、近隣住宅への日照権問題が発
生することや防災拠点機能として求められるオープ
ンスペースの確保が、困難になることなどが課題とな
りました。その一方で、現庁舎敷地では近接公有地と連
携した活用ができ、行政機能の連続性と官庁街周
辺のにぎわいの連続性などを生み出せることや将来の
需要変化に対しても柔軟に対応することが可能であ
るといったことから、現庁舎敷地内が望ましいとい
った意見が、当特別委員会で多数を占めました。その
結果として、同年6月議会において基本計画、基本
設計、実施設計に着手するための一般会計補正予算が
可決されたところであります。その後、市庁舎整備実
施設計等業務公募型プロポーザルが実施されました
が、10月に入札談合の疑いがあるとの外部情報からプ
ロポーザルが中断されました。入札談合情報について
は、内部の公正入札調査委員会における調査が実施
されましたが、官製談合に関する内容であるとのこと
から、より透明でかつ公正な機関による調査検証が必

要であるとし、直ちに外部機関の調査委員会設置し、
市民からの疑念を取り除きながら解決して行くよう
当局に申し入れを行いました。その結果、学識経験者
弁護士で構成される入札談合等調査委員会が設置さ
れ、調査が行われました。調査結果については、内部
及び外部の調査委員会ともに「入札談合と認定され
るような事実は見当たらなかった」という報告を全
員協議会及び特別委員会を受けたところであります。
去る2月27日に開催しました特別委員会では、当局
からこれまでの経過や公正入札調査委員会の調査方
法、調査内容からの結果などを詳細に聞き、質疑を
行いながら、結果に至るまでの状況について一定の確
認をすることが出来ました。なお、それぞれの調査委
員会の報告においては「不適切な事務遂行により設
計業務業者選定の過程で公平性が欠如していた可能
性は否定できない。」や「周辺整備を視野に入れた長
期的な基本理念や基本方針、整備方針等を業者選定
手続に反映させるために、できるだけの工夫を行うこ
とが課題である。」といった指摘もありました。これ
らの結果を踏まえ、当局からは、「疑念の無い方法で
最適な設計業者を選定することが適正であると判断
をし、現プロポーザルを中止する方向である。」との
考えが示されました。また、にぎわいの創出につ
いては、8月18日、19日に先進的な取組を進めておられ
る山梨県甲府市と愛知県一宮市で行政視察を行いま
した。駅と商店街や歴史文化施設を繋ぐ拠点とした
庁舎建設など両市の取組は、本市の官庁街のにぎわ
い創出に向けた庁舎建設に大変参考となるものであ
りました。市庁舎建設のスケジュール等においては、
談合情報により当初予定から大幅に遅れ、資材労務
費の高騰による事業費の増加等も懸念されますが、
将来に禍根を残さず、市民に誇れる庁舎整備となる
よう要望し、特別委員会の報告といたします。

鳥取県内の2カ所の湖沼へ、行政視察を行いました。
1つめは、湯梨浜町の面積約4km²の東郷湖であ
ります。ここでは、この湖を地域挙げてのシンボ
ルと掲げられており、このことが機運の高まりの
大きな原動力になっていると感じました。
また、湖の活性化プロジェクトの推進体制が構
築されており、市民と行政、協働で、総合的に推
進していく仕組みがありました。
2つめは、鳥取市の面積約6・8km²の湖山池で
あります。ここでは、環境改善や水管理の方向性
を示すための湖山池将来ビジョンを市と県が共同
で策定されていました。特に水質改善に向けては、
日本海からの海水を導入する高塩分化事業を実施
されておられましたが、一方で、湖水の塩分濃度
上昇に伴い、周辺農家や湖の生態系への影響もあ
るとのことでした。
いずれの先進事例でも、湖を取り巻く周辺道路、
公園施設等の整備が湖、周辺地域の活性化につな
がっており、周辺の既存の観光資源などとの連携
も視野に入れ、湖畔や湖上に市民や観光客が集え
るような事業展開、整備を図ることが必要である
と考えました。今後引き続き、研修成果などを活
かしながら、西の湖に対する市民意識の向上をは
じめ、環境の保全や周辺施設の有効活用、新たな
整備のあり方検討も含めて、西の湖から発信でき
る本市の地域活性化や観光振興につなげていき
たいと考えております。

以上、地域活性化特別委員会の報告とします。

テレビ放映に加え、インターネットでも議会の様子を見ていただくことができます

市議会本会議の様子は、ZTVのコミュニティチャンネルで生中継と録画放送をお送りし、また、議会が閉会した約2週間後には、同じくコミュニティチャンネルの『市政だより』のコーナーで本会議の模様を紹介しています。

テレビはチャンネルを合わせるだけで見られるという利点がありますが、市内にないければ見ることができないという場所の制限と、放送時間帯が限られているという時間の制限を受けます。

そこで、より多くの皆さまに市議会の様子を見ていただくとう、平成24年第2回(6月)市議会定例会からインターネットでも見ることができるようになりました。

動画をインターネット上に流せるユーストリームというサイトを利用して定例会の様子を生中継していますし、定例会が閉会した概ね2週間後には録画配信も行いますので、詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。

(インターネット環境の状況で視聴できない場合もあります。)

議事録公開のご案内

市議会定例会・臨時会の議事録作成は、閉会后2カ月半程度を要しますが、どこまでも自由に閲覧していただくことができます。

また、市議会のホームページから閲覧していただくことができます。

《議事録配置場所》

- 情報公開コーナー(市役所玄関ホール)
- 安土町総合支所
- 近江八幡図書館・安土図書館

《ホームページアドレス》

<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/>

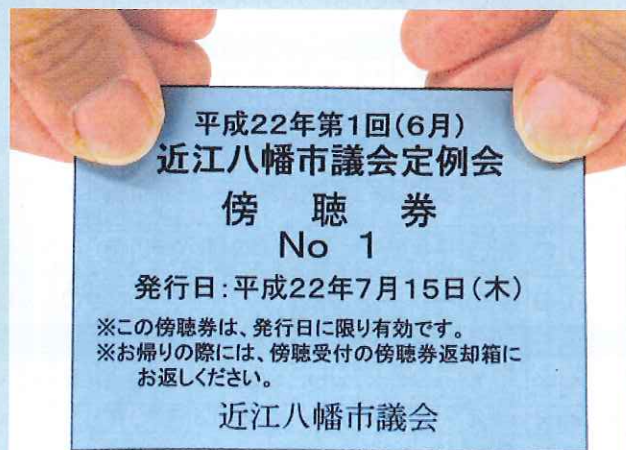


議会傍聴のご案内

市議会定例会・臨時会は公開されており、どなたでもその様子を傍聴していただくことができます。傍聴される場合は、市役所4階の傍聴受付にある傍聴券を受け取ってください。

(住所・氏名等の記載は必要ありません)

なお、お配りする傍聴券は当日に限り有効です。お帰りの際は『傍聴券返却箱』にご返却ください。



【傍聴受付で傍聴券をお配りしています】